

全ての子どもたちの可能性を引き出す 個別最適な学びと協働的な学び

2025.1.28

令和6年度第3回仙台市GIGAスクール推進協議会



仙台市教育委員会

学校教育について

子供たちの知・徳・体を一体で育む学校教育

- 学習機会と学力の保障
- 全人的な発達・成長の保障
- 身体的・精神的な健康の保障

予測困難な時代

Society5.0時代

これまでの教育の良さを受け継ぎ、新しい時代に向けた
学校教育の実現

これからの学校教育について

全ての子供たちの可能性を引き出す、
「個別最適な学び」と、「協働的な学び」を
一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の
実現に向けた授業改善につなげる

授業外の学習改善



授業改善

子供の資質・能力の育成

これからの学校教育の姿

個別最適な学び【学習者視点】(=個に応じた指導【教師視点】)

子供が自己調整しながら学習を進めていく

指導の 個別化

子供一人一人の特性・学習進度・学習到達度等に応じ
教師は必要に応じた重点的な指導や指導方法の工夫を行う
→ 一定の目標を全ての子供が達成することを目指し、異なる方法等で学習を進める

学習の 個性化

子供一人一人の興味・関心・キャリア形成の方向性等に応じ、
教師は一人一人に応じた学習活動や課題に取り組む機会を提供する
→ 異なる考え方が組み合わせられ、よりよい学びを生み出す

これからの学校教育の構築に向けた ICTの活用について

基本的な考え方

- 学校教育の基盤的なツールとしてICTは必要不可欠
- これまでの実践とICTとを最適に組み合わせていく

学校教育の質の向上に向けたICTの活用

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- 家庭など学校外での学びの充実する
- 特別な支援を必要な児童生徒へのきめ細やかな支援
- 個々の才能を伸ばす高度な学びの機会の提供

これからの学校教育の構築に向けた ICTの活用について

「個別最適な学び」とICTの活用

見通しとふり返りの設定

ICT: 学習履歴をデータ化し蓄積する。

個に応じた教材の提供

ICT: デジタル教材を提供する。

個に応じた学習活動及び学びを深める学習活動の設定

ICT: ドリル教材の活用やインターネットでの調べる活動をする。

個に応じた学習課題に取り組む機会の提供及び学習環境の整備

ICT: 情報の検索, データの処理や視覚化, レポートの作成等。

これからの学校教育の構築に向けた ICTの活用について

「協働的な学び」とICTの活用

協働制作する学習活動の設定

ICT: 写真や動画を用いた資料

- ・作品をグループで分担したり、共同で作業したりする。

発表する場面の設定

ICT: 画像や動画等の視覚的に分かりやすい資料を提示して、個々の意見や考えを発表する。

共有する場面の設定

ICT: チャット機能等を用いて児童生徒一人ひとりの考えを共有する。

学校外とつながる学習活動の設定

ICT: Web会議システム等を用いて、学校外とつなげる。

「協働的な学び」とICTの活用

比較する学習活動の設定

ICT: 多様な考えを複数提示し、比較する。

合意形成を図る学習活動の設定

ICT: 互いの意見を視覚的に共有し、合意形成を図る。

学校での取り組みについて

学校での取り組み例

小学校 書写

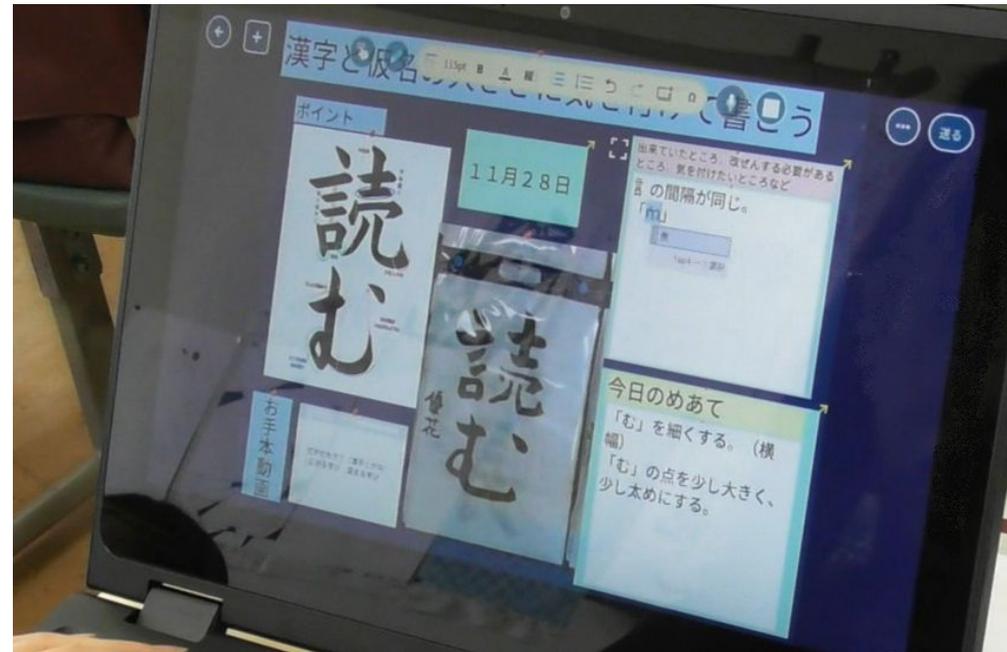
個別最適な学び

活用ICT:ロイロノート

学習の個性化

書写の時間の学習の記録(自分の作品, 手本, ポイントを示す動画など)を蓄積する。

見通しと
振り返りの設定



学校での取り組みについて

学校での取り組み例

小学校 書写

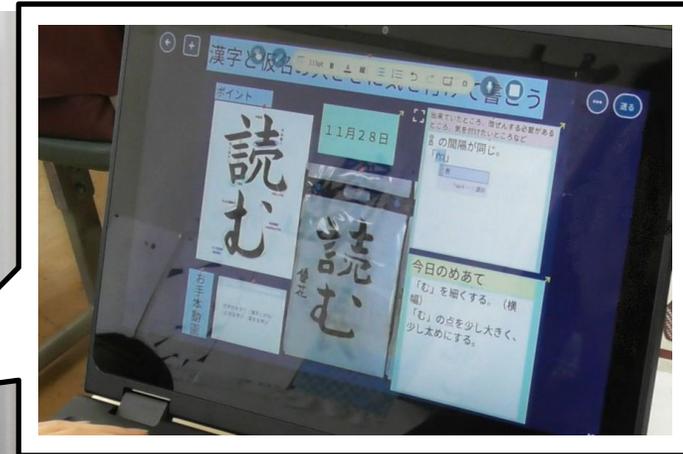
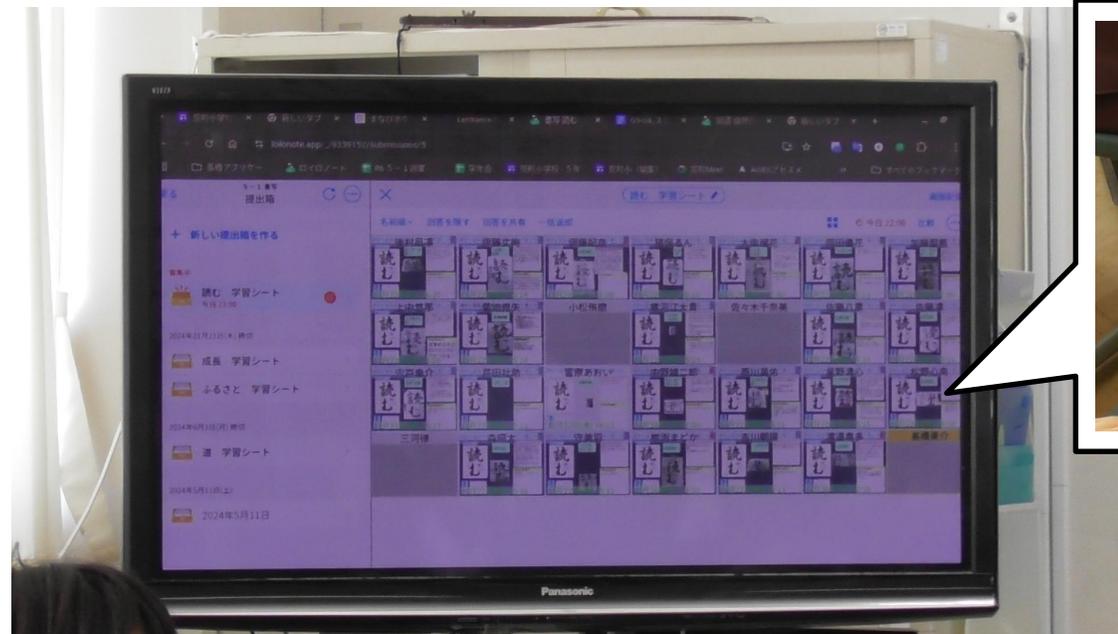
個別最適な学び

活用ICT:ロイロノート

学習の個性化

児童が学習履歴を蓄積するとともに共有することで、自他の学びを参考に学びを深めている。

学びを深める学習活動の設定



学校での取り組みについて

学校での取り組み例

小学校 書写

個別最適な学び

活用ICT:ロイロノート

児童の声:自分の上達を実感できる。
自分の課題が明確になった。
自分のペースで進められる。



教師の声:児童が学びを実感し,自分の課題に合わせて活動に取り組む姿,取り組み方が見られるようになった。他の教科でも取り入れていきたい。